

立命館大学大学院
2021年度実施 入学試験

博士課程前期課程

テクノロジー・マネジメント研究科
テクノロジー・マネジメント専攻

入試方式	実施月	小論文	
		ページ	備考
一般入学試験	7月 (2021年9月入学)	P.1～	
	7月	P.1～	
	11月	P.4～	
	1月	P.7～	
	2月	P.10～	
	2月 (2022年9月入学)	×	
社会人入学試験	7月 (2021年9月入学)		
	7月		
	11月		
	1月		
	2月		
	2月 (2022年9月入学)		
外国人留学生入学試験	7月 (2021年9月入学)	P.1～	
	7月	P.1～	
	11月	P.4～	
	2月 (2022年9月入学)	×	
学内進学入学試験	7月		
	11月		
	1月		
	2月		
APU特別受入入学試験	7月 (2021年9月入学)	×	
	7月	×	
	11月	×	
	1月	×	
	2月	×	
	2月 (2022年9月入学)	×	
飛び級入学試験	7月	×	
	11月	×	
	1月	×	
	2月	×	
情報理工学研究科とのジョイント・ディグリー制度による2年次転入学試験	1月		
理工学研究科からの2年次転入学試験	1月		
生命科学研究科からの2年次転入学試験	1月		

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院
2021年度実施 入学試験
博士課程後期課程

テクノロジー・マネジメント研究科
テクノロジー・マネジメント専攻

入試方式	実施月	筆記試験
一般入学試験	7月 (2021年9月入学)	
	1月	
一般入学試験(英語基準)	6月 (2021年9月入学)	
	11月	

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの

斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

2021 年度実施

(2021 年 9 月入学、2022 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小 論 文

試 験 時 間
10 時 30 分 ～ 12 時

2021 年 7 月 11 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:

1

 — 1. など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. 「技術進歩の S 字曲線」について知るところを述べよ。
2. 「持続的イノベーション」とは何か。
3. 新製品開発の最初のプロセスである「製品コンセプトの開発」を構成する 3 つの段階を説明せよ。
4. 「企業間信頼」とは何か。
5. 「収益モデル」とは何か。

《次ページへ続く》

2	<自由論述問題（50 点）>
---	----------------

2015 年に国連で採択された SDGs（持続可能な開発目標）は、2030 年達成を目標に、加盟国全てが経済、社会、環境の改善に努めることを求めています。

SDGs に応える製品またはサービスでああなたがイノベーションを含むと考えるものを一つ挙げ、それが SDGs の 17 の目標のうちどれに該当するか少なくとも二つを選んで記してください。また、それがなぜイノベーションを含むといえるのか、イノベーション論における新結合およびイノベーションの普及の概念で述べてください。

目標 1	貧困をなくそう
目標 2	飢餓をゼロに
目標 3	すべての人に健康と福祉を
目標 4	質の高い教育をみんなに
目標 5	ジェンダー平等を実現しよう
目標 6	安全な水とトイレを世界中に
目標 7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに
目標 8	働きがいも経済成長も
目標 9	産業と技術革新の基盤をつくろう
目標 10	人や国の不平等をなくそう
目標 11	住み続けられるまちづくりを
目標 12	つくる責任つかう責任
目標 13	気候変動に具体的な対策を
目標 14	海の豊かさを守ろう
目標 15	陸の豊かさも守ろう
目標 16	平和と公正をすべての人に
目標 17	パートナーシップで目標を達成しよう

《以 上》

2021 年度実施

(2022 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小 論 文

試 験 時 間
10 時 30 分 ～ 12 時

2021 年 11 月 21 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:

1

 — 1. など)

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. イノベーション・プロセスにおける3つの関門を俗に何と表現するか。
2. 製品ライフサイクルについて知るところを述べよ。
3. 「インテグラル型のアーキテクチャー」を説明せよ。
4. 狭義の製品開発の4つの段階を説明せよ。
5. 「オープン・イノベーション」とは何か。

《次ページへ続く》

2

 <自由論述問題（50点）>

企業等が製品やサービスを市場に投入する際、「新しい顧客市場セグメント（顧客層）」に対して「新しい製品」を投入し、今までと大きく異なる新天地に進出して成長の機会を目指すことがある。例えば電気機器メーカーは、既存の顧客層と製品群から大きく異なる金融サービス分野に進出し、電気機器部門の業績低迷を金融事業でカバーしようとする。このような企業の成長戦略は一般に多角化戦略（diversification strategy）と呼ばれている。

1. 多角化戦略の具体的な例をひとつ取り上げて、それがなぜ上記で述べた多角化戦略にあてはまるといえるのかを述べよ。
2. 企業等がこのような多角化戦略を採用する理由について、あなたの考えを述べよ。
3. 具体的な企業をひとつ取り上げ、その企業に対して新たな多角化戦略を提案せよ。

《以 上》

2021 年度実施

(2022 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小 論 文

試 験 時 間
10 時 30 分 ～ 12 時

2022 年 1 月 30 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:

1

 — 1.など)
- ⑤ 全ての設問について解答すること

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. イノベーションに関する3段階（フェーズ）を述べよ。
2. 研究技術開発段階における「魔の川」の2つの関門は何か。
3. 「デファクト・スタンダード（事実上の標準）」の定義を述べよ。
4. マーケティング・ミックスの4Pの各要素を明示し、特に革新性の高い新製品について一番重要になる要素を説明せよ。
5. 「差別化優位」とは何か。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50点）>

企業におけるイノベーションは、これまでとは異なった独創的・先進的な新たな製品やサービスを生み出すことで競争力優位を図る「プロダクト・イノベーション」と製品やサービスの製造工程や作業過程を変革し原価低減や品質を高めるなどで競争力を高める「プロセス・イノベーション」に大別できます。

あなたが最も成功したと考える「プロダクト・イノベーション」と「プロセス・イノベーション」について、以下の①②すべてに回答してください。

- ① 「プロダクト・イノベーション」の事例を一つ取り上げ、その理由を詳細に説明してください。
- ② 「プロセス・イノベーション」の事例を一つ取り上げ、その理由を詳細に説明してください。

《以 上》

2021 年度実施

(2022 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ～ 12 時

2022 年 2 月 19 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:

1

 — 1.など)
- ⑤ 全ての設問について解答すること

1 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. ドラッカーによる企業の目的とイノベーションの定義を述べよ。
2. イノベーションの普及曲線について知るところを述べよ。
3. 産業発展とイノベーションの発生頻度に関するアバナシーとアッターバックのモデル（A・U モデル）において、移行期について知るところを述べるとともに、移行期初期に登場するとされるドミナント・デザインについて説明せよ。
4. 「分断的イノベーション」とは何か。
5. 「距離を保った関係（arm's-length relationship）」とは何か。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50点）>

イノベーターのジレンマ（the innovator's dilemma）仮説の妥当性について、具体的事例を1つ挙げながら、あなたの考えを論述しなさい。

《以 上》